



富屋地区まちづくり5つの目標



- 1 住民一人一人が主役になって、明るく活力あるまちを築こう
- 2 あいさつをかわし、声かけ合って、思いやりのあるまちにしよう
- 3 美しい自然を守り、先人の残した文化遺産を次世代に伝えよう
- 4 高齢者の知恵を活かし、子供の夢と自立心を育てよう
- 5 災害に強い、事故のない、安心・安全なまちをつくろう

[平成17年5月21日制定]

富屋地区のシンボル

シンボルマーク



【平成16年2月2日制定】

図案の意味は、左側の半円状の「と」が『富屋』を表しています。

また、右側の3本の曲線は清流『田川』を、中央の縦長の三角形は、富屋のシンボル、智賀都神社の『夫婦けやき』を表現しています。

色は「と」が富屋の大地を示す茶色、3本の曲線は澄みきった田川を示す青色、中央の三角形はけやきの新緑を示す緑色です。

花「ヤマザクラ」

【平成18年3月24日制定】



日光街道のヤマザクラは、全国の桜名所100選に選ばれており、桜の名所です。毎年4月中頃には、桜の花が満開となり、花のトンネルは圧巻です。

鳥「キジ」

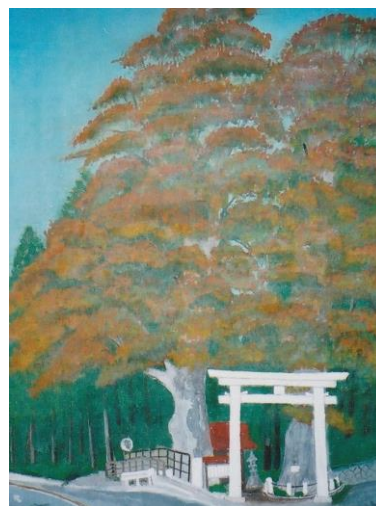
【平成18年3月24日制定】



色鮮やかで端正な姿、ケンケンと大きな声で鳴くキジは、富屋地区内の人里に数多く生息しています。春先には雄雌揃って、歩く姿が見られます。

木「ケヤキ」

【平成18年3月24日制定】

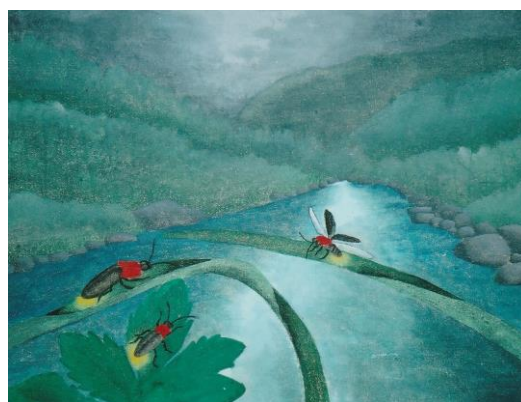


智賀都神社の夫婦けやきと上徳次郎のけやきは、樹齢800年を超える古木です。

富屋地区には、このほかにも、数多くのけやきが分布しています。

虫「ホタル」

【平成18年3月24日制定】



三方を山に囲まれた富屋地区は、自然の宝庫で、ホタルの生息地になっています。毎年6月頃には、あちこちでホタルの幻想的な光が見られます。